

## 未来に向けて 2

校長 富士 健一

4月8日(土)の入学式で私が話した「お祝いの言葉」の一部を紹介します。

一年生の皆さんは口名田小学校の歌「校歌」を聞いたことがありますか。校長先生も、この学校で生活するのは初めてなので、一番から三番までである口名田小学校の歌「校歌」の歌詞を調べてみました。すると、他の小学校の校歌にはないとてもユニークですてきな言葉がたくさん見つかりました。

「南川」「鮎」「ウグイス」「大黒山」といった皆さんにとって身近なものも出てきますが、「空で笛を吹く天女」や「枯れ木に花を咲かせる花咲爺」「月や火星に向かう宇宙船」、そして、「未来」「夢」「平和」「世界」といった、昔話やアニメ、ファンタジーに登場するものや言葉がたくさん出てきます。入学式でも、この後、口名田小学校の歌「校歌」を聴くことができるので、本当に「天女」や「花咲爺」や「宇宙船」が出てくるのかどうか、よく聴いて確かめてみてくださいね。

そんなすてきな言葉がたくさん出てくる口名田小学校の歌「校歌」には、一年生の皆さんに、「こんな口名田小学校の子供になってほしい」という思いが込められているので、それを校長先生から皆さんへの三つのお願いとしたいと思います。

一つ目のお願い。「夢」を持ってチャレンジする小学生になってください。「夢」というのは、やりたいことやなりたいもののことです。「宇宙船」に乗って月や星に向かって飛び出していくように、いつでも、どこでも、どんなときでも、「夢」に向かってどんどんチャレンジできる小学生になってください。

二つ目のお願い。自分もみんなも「楽しいな」と思える小学生になってください。枯れ木に花を咲かせる「花咲爺」のように、自分から楽しいことを見つけたり、難しいことやつらいことでも楽しくなるように考えたりして、いつでも、どこでも、どんなときでも、自分もみんなも「楽しいな」と思える小学生になってください。

三つ目のお願い。「しあわせ」な小学生になってください。自分のことは自分の力でがんばって、家族や友達のためになることや、みんなの役に立つことをたくさんやって、いつでも、どこでも、どんなときでも、自分もみんなも「しあわせ」でいられる小学生になってください。

二年生から六年生のお兄さんやお姉さんたちも、口名田小学校のすてきな歌「校歌」を大切に、校長先生が一年生の皆さんにお話しした三つのお願い「夢を持ってチャレンジする小学生」「楽しいなと思える小学生」「しあわせな小学生」になれるように、毎日一生懸命勉強したり遊んだりして頑張ってくれるはずですよ。一年生の皆さんも一緒にがんばって、「口名田小学校のすてきな未来」をつくっていきましょう。

児童の皆さん、自分の生まれ育った地域に誇りと愛着を持つのに欠かせないのが校歌です。だから、一年生だけでなく在校生にも、校歌を大切に、校歌に込められた願いをしっかりと感じながら生活してほしいという思いを込めて、入学式で校歌の話をしました。一年生には難しい内容だったかもしれませんが、11名の一年生の中に、校歌に出てくる言葉を確かめるようにつぶやきながら、歌えるところを一生懸命歌おうとする子が何人かいて、本当にうれしい気持ちになりました。そして何より、式中での在校生が歌う校歌の素晴らしかったこと！目の前にある当たり前なのが素晴らしいということに気づき、口名田小学校が誇る校歌のすばらしさをあらためて感じながら全力で歌ってくれたのなら、とてもうれしいです。ぜひ、校歌で語られる口名田小学生の未来に向けて、いつでも、どこでも、どんなときでも 最大限の力を発揮してがんばっていきましょう。

※口名田小学校ブログ「口名田小日記」、随時更新していきます。



←QRコードにアクセスしてみてください。

口名田小学校 校歌 山本 和夫 作詞 岩河 三朗 作曲

- 1 若鮎はしる 南川  
ながれをみつめて考える  
そのむかし  
天女が笛を吹いてた大空に  
そうだ 宇宙船  
君も翔けるか 火星へ 月へ  
未来を夢みる 口名田小学生



- 2 ウグイスうたう 大黒山  
花につつまれ考える  
そのむかし  
枯れ木に花を咲かせた物がたり  
そうだ 花咲翁  
君も咲かすか 花を 平和を  
未来はたのしい 口名田小学生



- 3 豊かにみのる 山の幸  
希望にあふれて考える  
そのむかし  
先祖が里を築いたいい伝え  
そうだ わがかがみ  
君も尽すか 里に 世界に  
未来はしあわせ 口名田小学生

